

- 巻頭言…… 犯罪被害者等電話サポートセンター設立から6年 1
- 特集…… ○矯正施設における被害者等の心情等の聴取・伝達制度の運用開始について 2~3
○刑の執行段階における被害者等の聴取・伝達制度に期待すること 4~5
- 犯罪被害者支援にかかわる広報物のご案内 5
- 田村裕前副理事長を偲んで 6~7
- お知らせ・編集後記 8

巻頭言

犯罪被害者等電話サポートセンター 設立から6年

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク 専務理事 ● 奥山 栄一
(犯罪被害者等電話サポートセンターセンター長兼務)

1 はじめに

全国被害者支援ネットワーク(以下「ネットワーク」と全
国48の被害者支援センター(加盟団体)は、2018年4月
1日から犯罪被害者等電話相談事業を、全国共通電話番号
(ナビダイヤル)0570-783-554で開始をしました。
全国の被害者支援センターで開設していない平日の早朝、
夜間と土日、祝日(12/29~1/3除く)の電話相談を、ネ
ットワークの「犯罪被害者等電話サポートセンター」(以下
「電話サポートセンター」)で対応しています。

2 電話相談員

相談員は6ヶ月間の研修(講義、近隣センター実務研修)
を経て、相談責任者1名、相談員10名の体制で業務をス
タートしました。開設当初は支援活動が未経験の相談員、
非対面での対応経験が無い相談員は、殺人、強盗、性犯罪、
交通事件や近所のトラブル、クレームなどの相談に経験者
の指導・助言を受けながら相談業務に当たりました。

3 電話相談取扱状況(2018年度~2022年度)

(1) 罪種別状況

2018年度から4年間で総計5,231件(その他を含
む)の電話相談を受理しました。罪種別(その他を除く)
で見ると、強制的性交等始め性的犯罪が32%を占めてい
ます。続いて財産犯、暴行・傷害、ストーカー事案、DV
事案等でした。

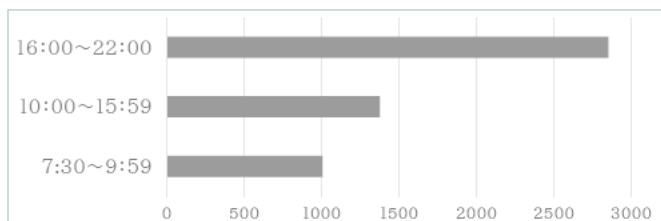
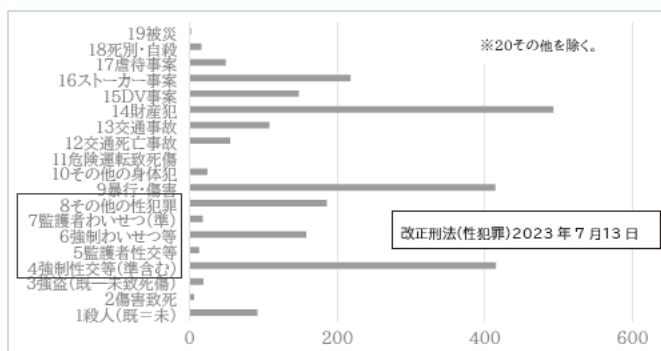
(2) 時間帯別状況

時間帯別では、早朝時間帯19.2%、昼間帯(被害者支援
センター開設時間帯)26.3%、夜間時間帯54.5%でした。

注) 被害者支援センター開設時間帯は、発信所在地の被害者支
援センターのナビダイヤルに接続されます。ただし、使用中
(通話中)の場合は、電話サポートセンターに転送されます。

(3) 評価

被害者支援センターの支援活動を補完することを目的



として設置された電話サポートセンターは、「全国どこに
いても、いつでも求められる支援に応えられる体制」の一
助として一定の成果を収めているものと考えます。

4 課題

人材の確保は、被害者支援センターと同様に厳しい状況で
す。今後も近隣センターのご協力、SNSを通じ情報発信し
て人材を確保に努めるとともに、勤務環境の改善を図り人材
の定着化を図らなければなりません。

5 おわりに

電話サポートセンターは、犯罪被害者支援に携われた方々
のお力添えにより設立いたしました。今後も被害者の方の思
いに寄り添いながら、電話相談業務に従事してまいります。
被害者支援センターを始め関係団体には、引き続きご支援・
ご協力をいただきますようお願い申し上げます。